

令和元年度 江戸川区受託 人材育成事業

おきがる環境講座

報告書

令和2年3月



認定NPO法人 共育・協働の環境づくり

えどがわエコセンター

目 次

はじめに	P 2
1) 経 緯	
2) 目 的	
3) 設 定	
1 カリキュラム概要	P 3
2 各講座の実施概要	P 5
3 アンケート結果	P 1 5

はじめに

1) 経 緯

「おきがる環境講座」は、環境活動を率先して実践する人材の育成を目的に、平成 16 年度からえどがわエコセンター自主事業として「環境学習リーダー養成講座」の名称で開始された。

その後、平成 20 年度より江戸川区の委託事業として引き継がれ、誰もがより気軽に参加できる講座とするため、名称を現在の「おきがる環境講座」に変更し、これまで実施している。(実施協力団体：環境保全部会、Dream Box、イノシシ倶楽部等)

令和元年度（平成 31 年度）までに受講者累計は 4,719 名を数え、江戸川区内における環境分野の人材育成講座としての役割を果たしてきている。

2) 目 的

「おきがる環境講座」は、より多くの区民が環境について学び、自ら環境に配慮した行動を起こすきっかけづくりの場としていくこと、また「エコタウンえどがわ」を実現するため、地域における環境活動を率先して実践することができる人材を育成していくことを目的とする。

3) 設 定

オープニング (No. 1)、基礎 (No. 2～7)、総論 (No. 8) の 3 部構成とし、基礎から実践まで無理なく段階的に学ぶことができる内容としている。

また、座学により環境に関する知識・情報を伝えるとともに、講演会、施設見学、ワークショップ等の体験的に学ぶ要素を取り入れている。

テーマについては「地球温暖化防止」「自然環境保全」「資源循環型社会づくり」「総論」の 4 つを設定することで、環境についてまんべんなく学ぶことができるカリキュラム構成とした。

1 カリキュラム概要

全8回 <令和元年7月10日(水)～令和2年2月1日(土)>

オープニング講演会

No. 1 ルー大柴氏講演会「ハートもボディもタウンもビューティー」 7月10日(水)

基礎「テーマ：地球温暖化防止」

No. 2 「親子で行こう！南極・北極科学館バスツアー
～極地の究極エコライフを知ろう～」 7月27日(土)

No. 3 「異常気象 ～命を守る知識～」 8月29日(木)

No. 4 「燃料電池で動く都バスに乗って、
未来のエネルギーを学びに行こう！」 9月21日(土)

基礎「テーマ：自然環境の保全」

No. 5 「葛西海浜公園で干潟をきれいにしよう！
～西なぎさの清掃活動を通じて自然とふれあおう～」 10月19日(土)

No. 9 「屋形船に乗って、ラムサール条約登録湿地を
見に行こう！船上観察会」 2月1日(土)

基礎「テーマ：資源循環型社会づくり」

No. 6 「エコ料理で減らそう！食品ロス」 10月31日(木)

No. 7 「江環保エコセンターと江戸川清掃工場見学バスツアー
～ごみ問題について見つめなおそう～」 11月19日(火)

総論「テーマ：SDGs(持続可能な開発目標)とESD(持続可能な開発のための教育)」

No. 8 「SDGsとこれからの教育
～子どもと創る持続可能な社会へ向けて～」 12月11日(水)

【表 1】おきがる環境講座 実施概要

	実施日	テーマ		タイトル	講師	会場
第1回	7月10日(水) 18:30~20:00	自然環境保全	環境保全	オープニング企画 ルー大柴氏講演会 「ハートも ボディも タウンも ビューティー」	タレント・俳優 ルー大柴氏	タワーホール船堀 5F 小ホール
第2回	7月27日(土) 9:00~15:50	地球温暖化防止	気候変動	親子で行こう！ 南極・北極科学館バスツアー ～極地の究極エコライフを知ろう～	国立極地研究所 副所長 伊村 智氏	南極・北極科学館
第3回	8月29日(木) 18:30~20:00	地球温暖化防止	気候変動	「異常気象 ～命を守る知識～」	元 NHK 気象キャスター・気象予報士 村山 貢司氏	タワーホール船堀 3F 産業振興センター
第4回	9月21日(土) 8:30~12:30	地球温暖化防止	水素社会	「燃料電池で動く都バスに乗って、未来のエネルギーを 学びに行こう！」	トヨタ自動車(株)東京技術部 岸本 岳氏	水素情報館 「東京スイソミル」 環境学習情報館 「えこつくる江東」
第5回	10月19日(土) 9:30~12:00	自然環境保全	清掃活動	「葛西海浜公園で干潟を きれいにしよう！ ～西なぎさの清掃活動を 通じて自然とふれあおう～」	ディクテック DEXTE-K 代表 橋爪 慶介氏	葛西海浜公園 西なぎさ
第6回	10月31日(木) 15:00~16:30	資源循環	食品ロス	「エコ料理で減らそう！食品ロス」	清掃課ごみ減量係長 石川 麻美氏 エコクッキングを楽しむ会 倉内 皓子氏	グリーンパレス 料理講習
第7回	11月19日(火) 8:30~16:30	資源循環	ごみの清掃	「江環境エコセンターと 江戸川清掃工場見学バスツアー ～ごみ問題について 見つめなおそう！～」	現地解説員	江環境エコセンター 江戸川清掃工場
第8回	12月11日(水) 18:00~19:30	総論	SDGsとESD	「SDGsとこれからの教育 ～こどもと創る持続可能な 社会へ向けて～」	日本ESD学会 副会長 手島 利夫氏	タワーホール船堀 3F 産業振興センター
第9回	令和2年 2月1日(土) 9:30~13:00	自然環境保全	ラムサール条約	「屋形船に乗って ラムサール条約登録湿地を 見に行こう！船上観察会」	日本野鳥の会 東京・副代表 落合 はるな氏	葛西海浜公園・ 葛西沖

2 各講座の実施概要

※江戸川区の策定した「第2次エコタウンえどがわ推進計画(2018-2030)」に基づき、SDGsの目標に照らし合わせ、各講座のねらいをロゴで表している。

【第 1 回】オープニング企画 ルー大柴 氏 講演会
『ハートも ボディも タウンも ビューティー』

テーマ	自然環境保全 環境保全		
形式	講演会		
講師	タレント・俳優 ルー大柴 氏		
対象	一般	参加者数	194名
日時	令和元年7月10日(水) 18:30～20:00		
会場	タワーホール船堀5階 小ホール(江戸川区船堀4-1-1)		
目的と概要	<p>おきがる環境講座オープニング講演会として、幅広い年代に参加してもらえるよう、タレントのルー大柴氏を講師に招いた。</p> <p>タレント活動の傍ら、様々な環境活動を行っているルー大柴氏の話聞くことで、講演会参加者も環境活動を身近に捉え、行動を起こす動機づけになる講演会とする。</p>		
課題と評価	<p>ルー大柴氏と会場の参加者が一体となり、楽しく笑いながら環境活動を考える講演会となった。</p> <p>ルー大柴氏が日常生活の中で実践している環境活動を、スライドや体験談を交えながら、親しみやすい内容で語っていただき、話を聞いた参加者が自ら行動を起こしてみようとするきっかけづくりになる講演会であった。</p>		
画像			



【 第 2 回 】『親子で行こう！南極・北極科学館バスツアー
～ 極地の究極エコライフを知ろう ～ 』

テーマ	地球温暖化防止 気候変動		
形式	バス見学会		
講師	国立極地研究所 副所長 伊村 智 氏		
対象	親子・一般	参加者数	20名
日時	令和元年7月27日（土）9:00～15:50		
見学場所	南極・北極科学館（東京都立川市緑町10-3） 国立昭和記念公園		
目的と概要	南極・北極科学館を見学することにより、南極という極地の環境や生活について学び、自分たちの生活に直結するエネルギーやごみ等の環境問題について考え直す、動機づけをする。		
課題と評価	<p>極地研究所の副所長より南極での過酷な環境下での仕事や生活について、スライドを見ながら解説していただくとともに、科学館内では実際に南極観測に携わった南極OB会の方々から、南極で使用した住宅棟や移動用重機、装備等について解説をしていただいた。</p> <p>夏休み期間中ということもあり、参加した子どもたちから積極的に多くの質問が挙がり、また科学館の展示についてもノートを取りながら熱心に見学している姿が見受けられ、夏休みの自由研究にも活用できる魅力的なプログラムになった。</p>		
画像			


【 第 3 回 】 『異常気象 ～命を守る知識～』

テーマ	地球温暖化防止 気候変動		
形式	講義		
講師	財団法人気象業務支援センター/気象予報士 村山 貢司 氏 江戸川区危機管理室防災危機管理課長 本多 吉成 氏		
対象	一般	参加者数	27名
日時	令和元年8月29日(木) 18:30～20:00		
会場	タワーホール船堀 307会議室(江戸川区船堀4-1-1)		
目的と概要	<p>深刻化する地球温暖化の現状を理解し、日頃からできる地球温暖化防止の取り組みについて学ぶとともに、異常気象による災害が発生した場合に必要な知識を身に付ける。また、防災に関する行政の取り組みやファザードマップを紹介することにより災害時の行動に関する理解を深める。</p>		
課題と評価	<p>実例を踏まえた過去の異常気象や災害について学び、日本だけでなく、世界各地で起きている異常気象の現状について参加者に伝えることができた。</p> <p>従来の異常気象の現状に関する解説だけでなく、江戸川区の災害対策に関する説明を取り入れたことにより、参加者は地球温暖化をより身近に捉え、その解決策を考えるきっかけとなった。</p>		
画像			



【 第 4 回 】『燃料電池で動く都バスに乗って、
未来エネルギーを学びに行こう！』

テーマ	地球温暖化 水素社会		
形式	燃料電池バスの試乗・施設見学		
講師	現地解説員		
対象	親子・一般	参加者数	30名
日時	令和元年9月21日(土) 8:30～12:30		
会場	①水素情報館・東京スイソミル(江東区潮見1-3-2) ②江東区立環境学習情報館・えこっくる江東(江東区潮見1-29-7) ※集合・解散場所はタワーホール船堀		
目的と概要	水素情報館「東京スイソミル」を見学することにより、水素エネルギーがどのようなものか、また水素社会の到来により私たちの暮らしがどのように変わっていくのかを学ぶ。 隣接する「えこっくる江東」では、体験コーナーを通じて地球環境問題を「自分ごと」と捉え、「できることから取り組んでいく」ための動機づけをしていく。		
課題と評価	見学した両施設は、とも展示内容が分かりやすく、参加した子どもたちも、それぞれの内容について理解しやすかったのではないかと推測する。 ただ、施設のテーマが「エネルギー」と「環境問題」といった2種類の内容であった。次回見学先を選定する際は、エネルギー関係に絞った分野の内容を見学する方が、理解がより一層深まるものと思われるため改善の余地がある。(東京スイソミル&ガスの科学館 等)		
画像			

【 第 5 回 】『葛西海浜公園で干潟をきれいにしよう！
～西なぎさ清掃活動を通じて自然とふれあおう～』

テーマ	自然環境保全 清掃活動		
形式	体験		
講師	DEXTE-K代表 橋爪 慶介 氏		
対象	一般	参加者数	中止
日時	令和 元 年 10 月 19 日 (土) 9:30 ~ 12:00		
会場	葛西海浜公園・西なぎさ (江戸川区臨海町 6 丁目地先)		
目的と概要	<p>ラムサール条約※登録湿地となった葛西海浜公園において、清掃活動を通じて、身近な自然環境に親しむとともに、この環境を次世代に引き継いでいくために自分に何ができるかを考えるきっかけとする。</p> <p>※正式名称「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」</p>		
課題と評価	台風 19 号上陸の影響により中止		
画像	画像なし		

【 第 6 回 】『エコ料理で減らそう！食品ロス』

テーマ	資源循環 食品ロス		
形式	体験と講義		
講師	江戸川区清掃課ごみ減量係長 石川 麻美 氏 エコ・クッキングを楽しむ会 代表 倉内 皓子 氏		
対象	一般	参加者数	13名
日時	令和元年10月31日(木) 15:00～16:30		
会場	グリーンパレス(江戸川区松島1-38-1)料理講習室		
目的と概要	<p>国内外で問題になっている食品ロスの現状と江戸川区の取り組みを理解するとともに、無駄のない調理方法を学ぶことにより、普段の生活を見直していくきっかけとする。</p> <p>また、フードドライブ(未利用食品の回収)への協力を呼びかけ、区やえどがわエコセンターの取り組みを理解してもらう。</p>		
課題と評価	<p>調理の前に、国内や江戸川区における食品ロスの現状を解説し、いかに食品ロス削減の取り組みが重要であるかを参加者に伝えることができた。</p> <p>参加者が13名と少人数であり、また60～70歳代が中心となっていたため、今後は、参加者の拡大と若年世代への呼び掛けの工夫を検討していきたい。</p>		
画像			




【 第 7 回 】『江環保エコセンターと江戸川清掃工場バス見学ツアー
～ごみ問題について見つめなおそう！～』

テーマ	資源循環 ごみの減量		
形式	参加体験型		
講師	現地解説員		
対象	一般	参加者数	9名
日時	令和元年11月19日(火) 8:30～16:30		
見学場所	江環保エコセンター(江戸川区臨海町6-3-1) 江戸川清掃工場(江戸川区江戸川2-10)		
目的と概要	リサイクル施設や清掃工場を見学し、回収された(捨てた)ごみがどのように処理されているのかを知り、日常生活の中でごみを削減するために何ができるかを考えるきっかけとする。		
課題と評価	<p>江環保エコセンターでは、実際にプラスチックごみの仕分け作業を見学し、捨てる際のごみ分別がいかに大切かを感じていただくことができた。また、江戸川清掃工場では、次々に運ばれてくるごみの多さを体感してもらうとともに、運ばれてくるごみの処理法や燃やして発生する熱の活用法などを解説してもらい、清掃工場の存在意義とゴミ削減の重要性を学ぶことができた。</p> <p>施設の都合により、見学時間が限られた中での実施となった。次回実施する際は、中央防波堤最終処分場の見学も検討していきたい。</p>		
画像			

【 第 8 回 】『SDGsとこれからの教育
～こどもと創る持続可能な社会へ向けて～』

テーマ	持続可能な発展のための教育（ESD）と 持続可能な開発目標（SDGs）		
形式	ワークショップ		
講師	日本ESD学会副会長 手島 利夫 氏		
対象	一般	参加者数	53名
日時	令和元年 12 月 11 日（水）18：00 ～ 19：30		
会場	タワーホール船堀 3 階 産業振興センター（江戸川区船堀 4-1-1）		
目的と概要	<p>現代社会の様々な課題を自らの問題として捉え、解決していくためのSDGs（持続可能な開発目標）と、その解決策を探るためのESD（持続可能な開発のための教育）に関する理解と認識を深めることにより、今後進めていく持続可能な社会づくりへの一助とする。</p> <p>※SDGs= Sustainable Development Goals ESD= Education for Sustainable Development</p>		
課題と評価	<p>ESDの第一人者である手島先生を講師に迎えたことにより、区内外から多くの参加者があった。内容は非常にわかりやすく、グループディスカッションを交えるなど、一緒に考えながら話を聞く参加型の講演であった。ただ平日ということもあり、学校関係者の参加が少なかったことが課題である。次回は一般区民向けの講演も検討していきたい。</p>		
画像			
			

【第9回】『屋形船に乗って、
ラムサール条約登録地湿地を見に行こう！船上観察会』

テーマ	自然環境保全 ラムサール条約		
形式	体験と講義		
講師	日本野鳥の会東京・副代表 落合 はるな 氏		
対象	一般・親子	参加者数	30名
日時	令和2年2月1日(土) 9:30 ~ 13:00		
会場	葛西海浜公園・葛西沖		
目的と概要	<p>2018年10月にラムサール条約登録湿地となった葛西海浜公園において、ラムサール条約の概要とそこに飛来する野鳥に関する講話、登録の鍵となった水鳥観察等を行う。</p> <p>条約の主旨でもある「ワイズユース」を実践するため、海浜公園の自然環境の豊かさについて理解し親しみを持ってもらう。</p>		
課題と評価	<p>ラムサール条約に登録された葛西海浜公園を知ってもらう上で、屋形船から見学するという企画は、とても魅力的であり、早い段階からキャンセル待ちができるほどの盛況ぶりであった。</p> <p>船内におけるモニターを使用した解説や、船上デッキでの三枚洲や水鳥の観察を通じて、ラムサール条約登録の理由や意義をしっかりと理解してもらえたものと考えている。今後もこのプログラムは継続的に行っていきたい。</p>		
画像			
			

アンケート結果

アンケート調査結果

【表 2】おきがる環境講座 参加人数とアンケート調査結果

	講座名	参加人数 (人)	アンケート 回答数 (件)	内容理解 (%)			行動のきっかけに (%)		
				① 理解 できた	② まあまあ 理解 できた	① + ②	③ 十分 なかった	④ な った	③ + ④
第1回	オープニング企画 ルー大柴氏講演会『ハートもボ ディもタウンもビューティ』	194人	150件	82%	8%	90%	46%	49%	95%
第2回	『親子で行こう！南極・北極 科学館バスツアー～極地の 究極エコライフを知らう～』	20人	9件	78%	22%	100%	56%	44%	100%
第3回	『異常気象～命を守る知識～』	27人	24件	71%	25%	96%	54%	46%	100%
第4回	『燃料電池で動く都バスに乗っ て、未来のエネルギーを学びに 行こう！』	30人	26件	69%	23%	92%	62%	35%	97%
第5回	『葛西海浜公園で干潟をきれい にしよう！～西なぎさ清掃活動 を通じて自然とふれあおう～』	中止	-	-	-	-	-	-	-
第6回	『エコクッキングで減らそう！ 食品ロス』	13人	13件	77%	0%	77%	46%	54%	100%
第7回	『江環保エコセンターと江戸川 清掃工場バス見学ツアー ～ごみ問題について見つめなお そう！～』	9人	9件	100%	0%	100%	100%	0%	100%
第8回	『SDGsとこれからの教育 ～子どもと創る持続可能な 社会へ向けて～』	53人	39件	44%	41%	85%	41%	44%	85%
第9回	『屋形船に乗って、ラムサール 条約登録地湿地を見に行こう！ 船上観察会』	30人	26件	69%	31%	100%	54%	42%	96%
合計		376人	296件	74%	19%	100%	57%	39%	97%

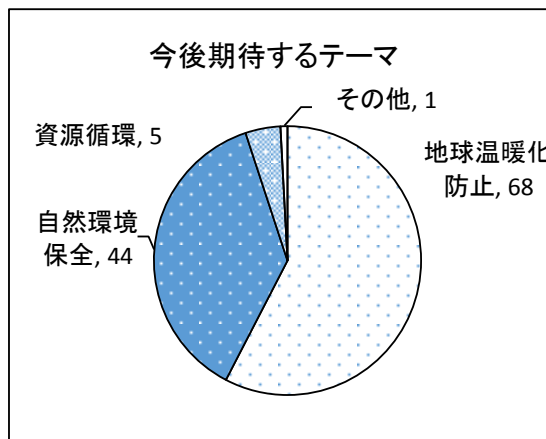
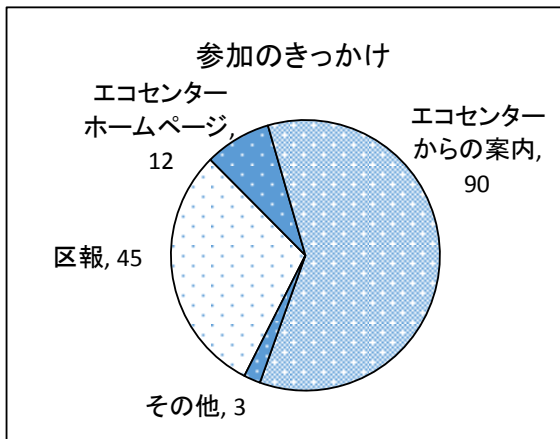
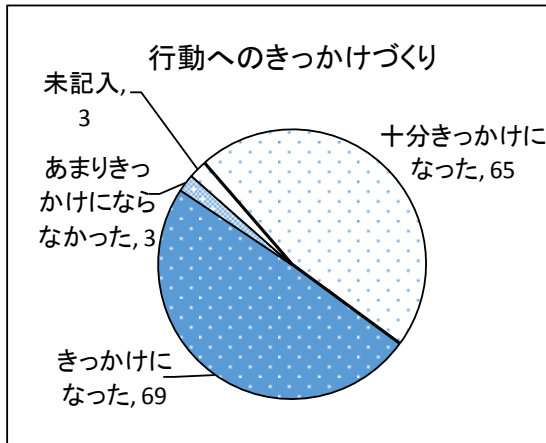
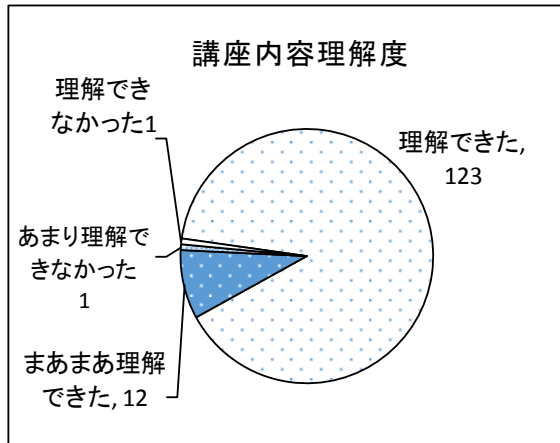
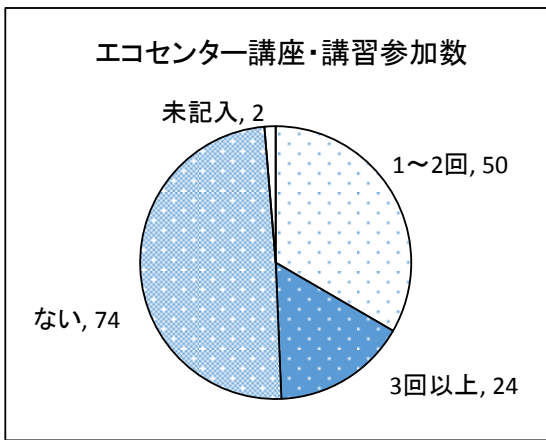
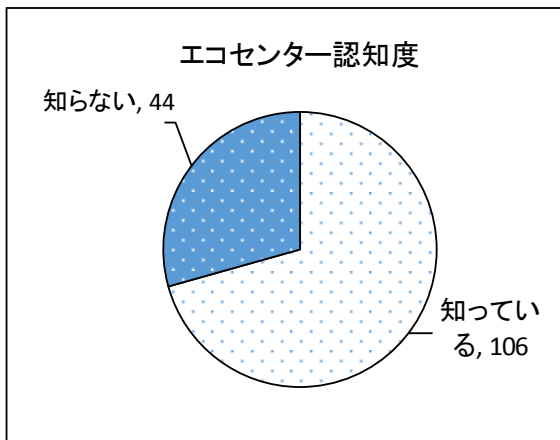
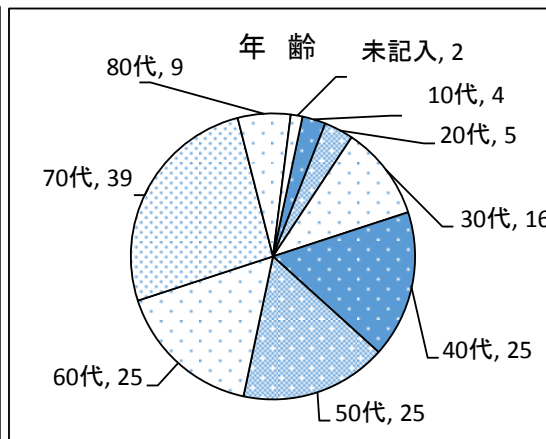
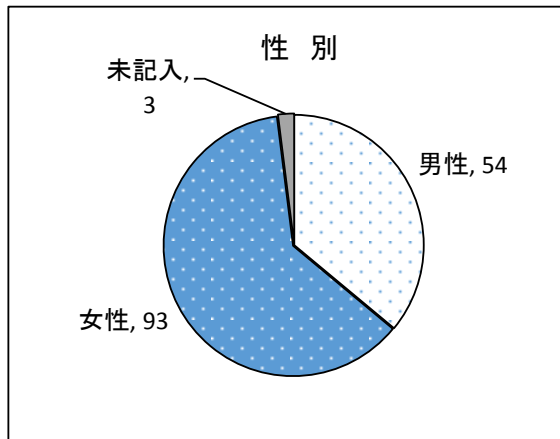
※「内容理解」に対する回答は4段階とし、①「理解できた」②「まあまあ理解できた」「あまり理解できなかった」「理解できなかった」のいずれかを選択する設問とした。「行動のきっかけ」については設問を統一して、③「十分きっかけになった」④「きっかけになった」「あまりきっかけにならなかった」「きっかけにならなかった」のいずれかを選択する設問とした。

ルー大柴 氏 講演会 『ハートもボディもタウンもビューティー』

日 時:令和元年7月10日(水)

参加人数:194人(アンケート回答数 150件)

(人)

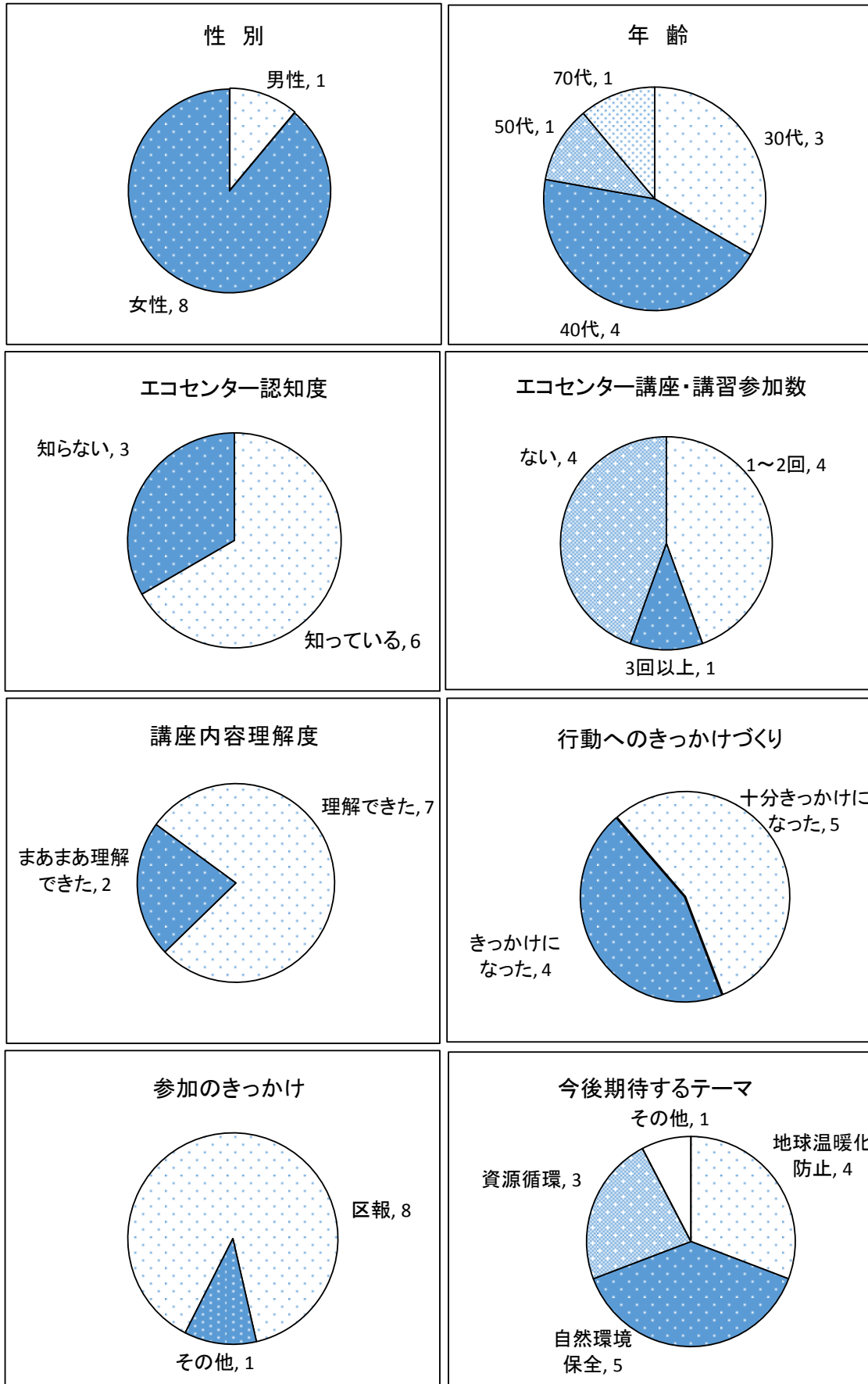


『親子で行こう！南極・北極科学館バスツアー ～極地の究極エコライフを知ろう～』

日 時:令和元年7月27日(土)

参加人数:20人(アンケート数9件)

(人)

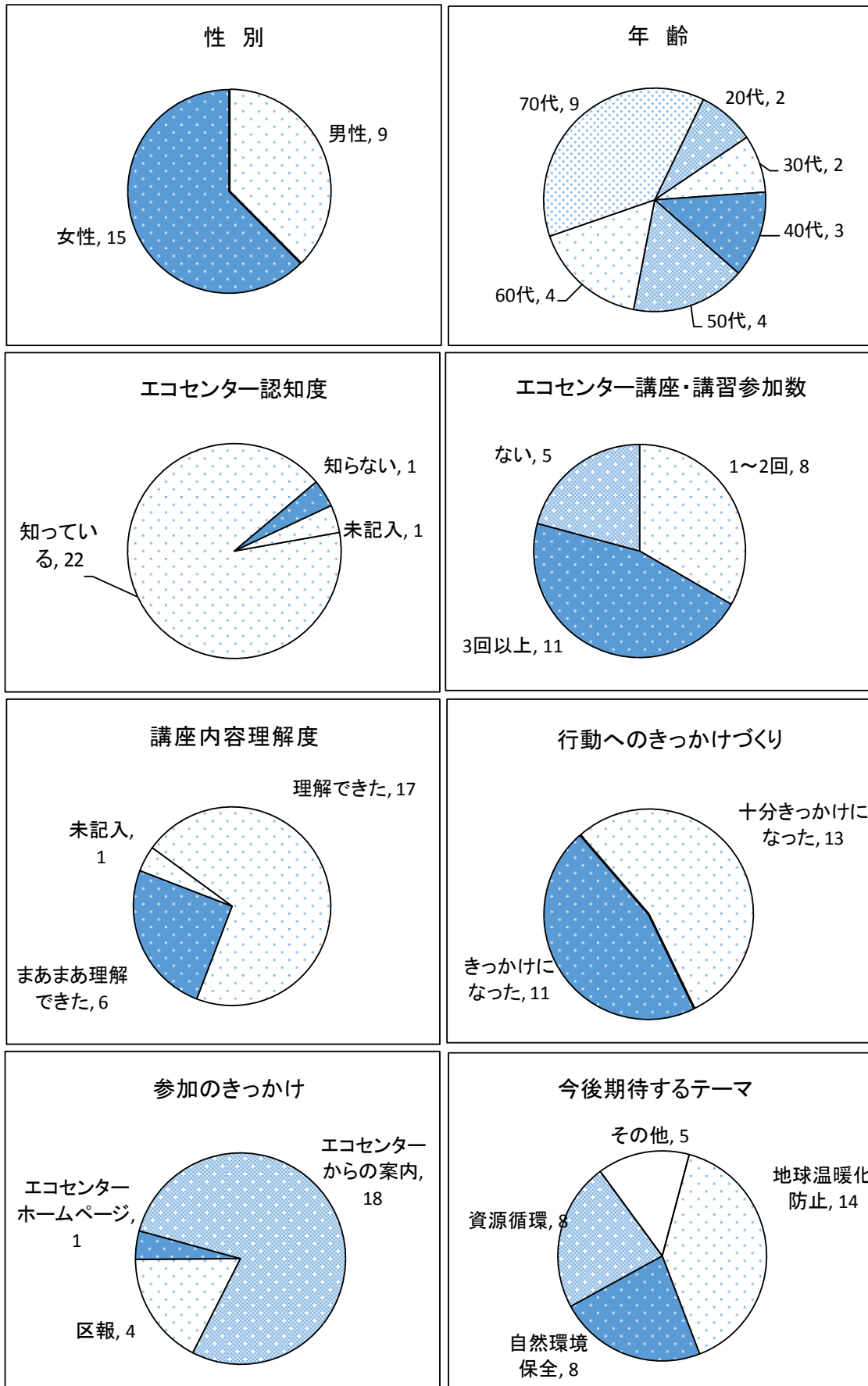


『異常気象 ～命を守る知識～』

日 時:8月29日(木)

参加人数:27人(アンケート回答数 24件)

(人)

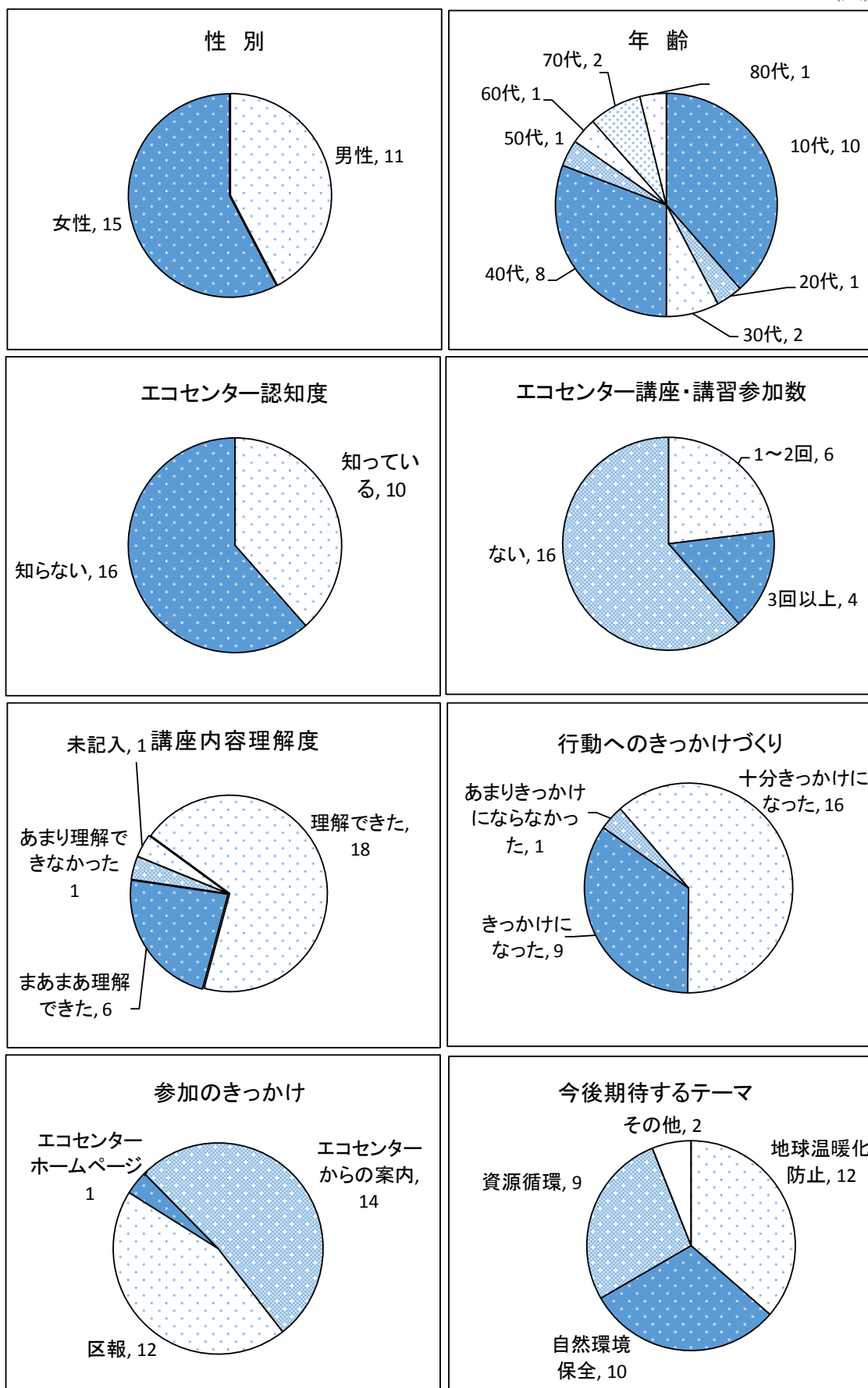


『燃料電池で動く都バスに乗って、未来エネルギーを学びに行こう』

日 程: 令和元年 9 月 21 日(土)

参加人数: 30 人(アンケート数 26 件)

(人)

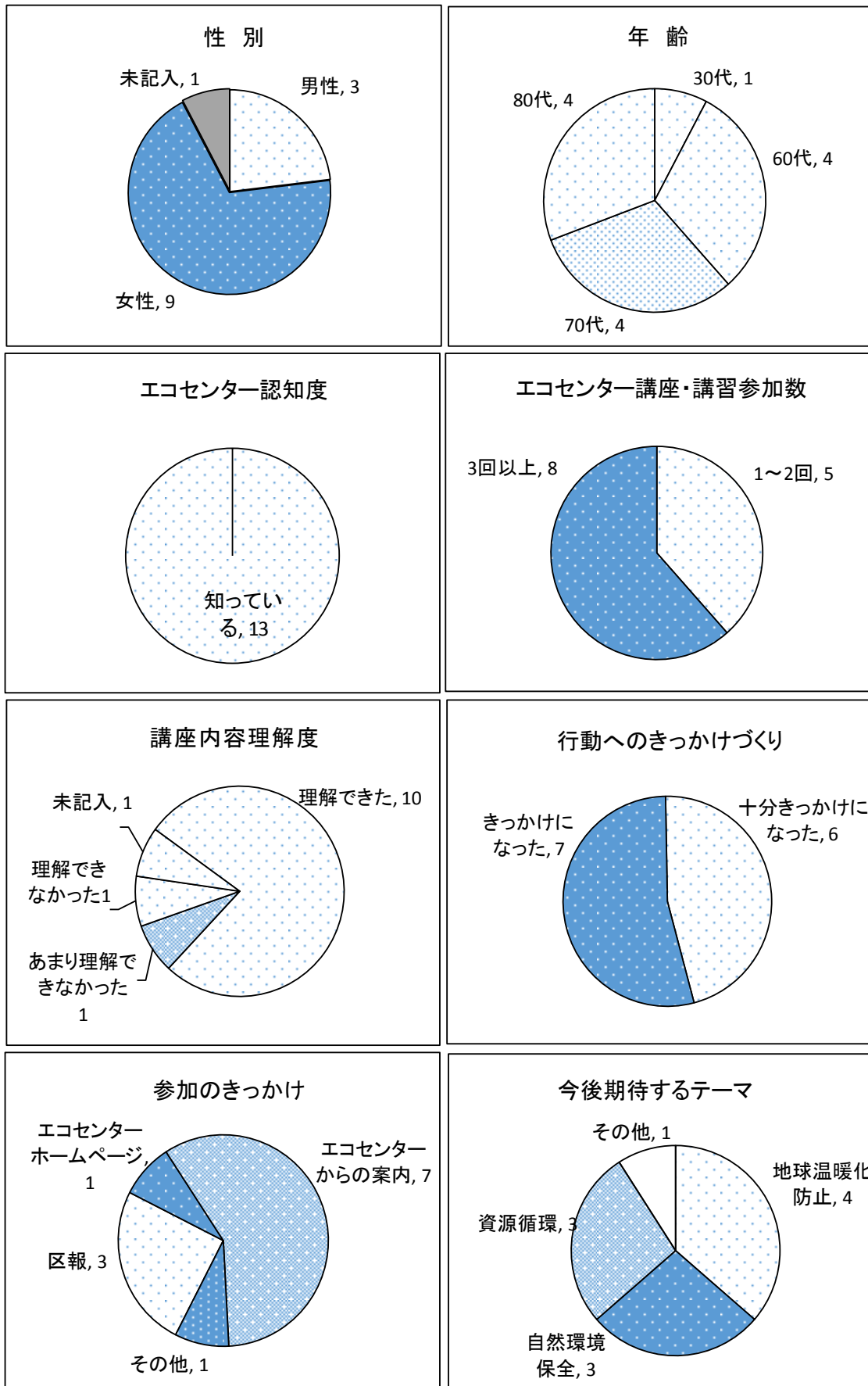


『エコクッキングで減らそう！食品ロス』

日 程:10月31日(木)

参加人数:13人(アンケート回答数13件)

(人)



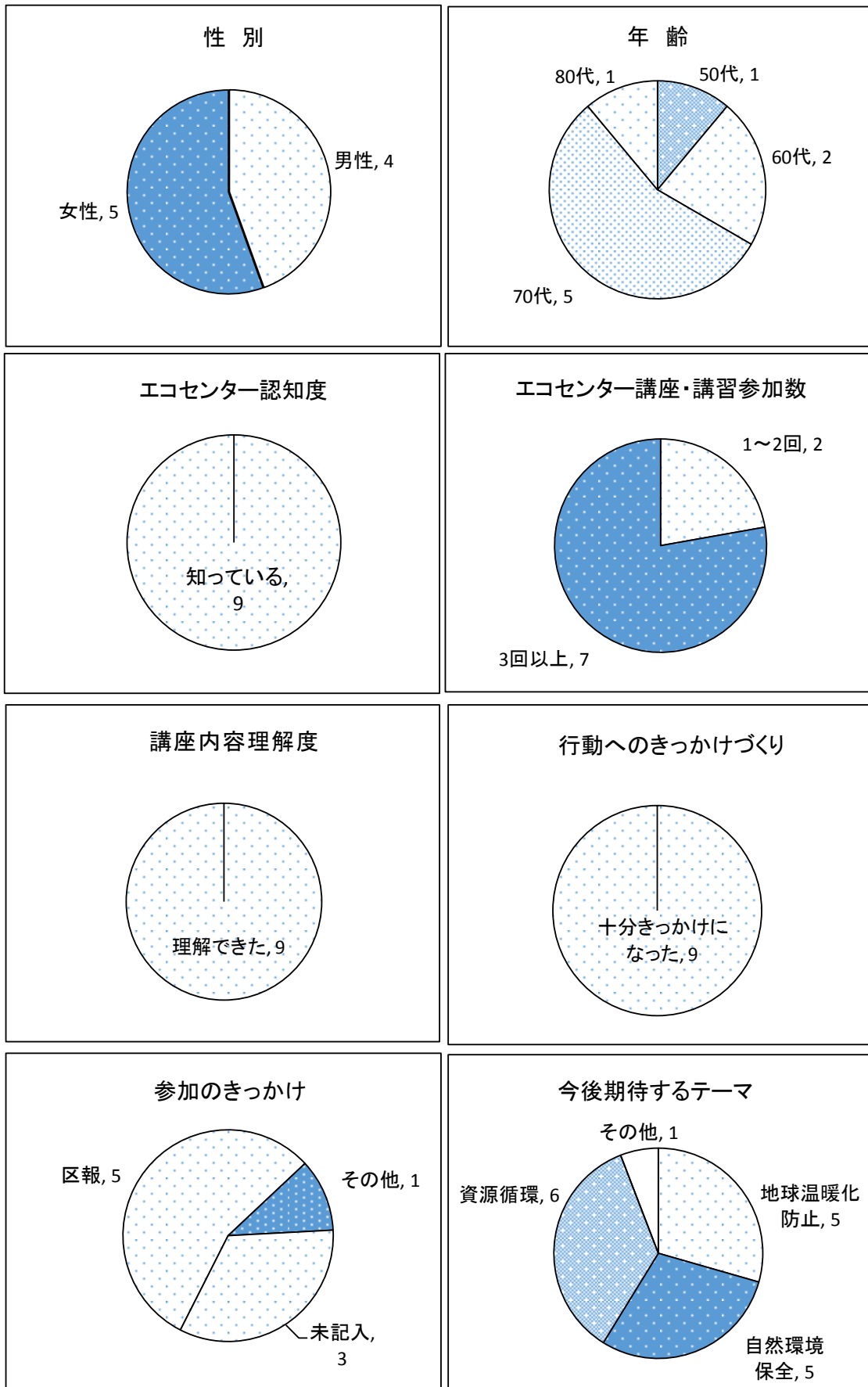
『江環境エコセンターと江戸川清掃工場バス見学ツアー』

～ごみ問題について見つめなおそう！～』

日 程: 令和元年 11 月 19 日(火)

参加人数: 9 人(アンケート数 9 件)

(人)

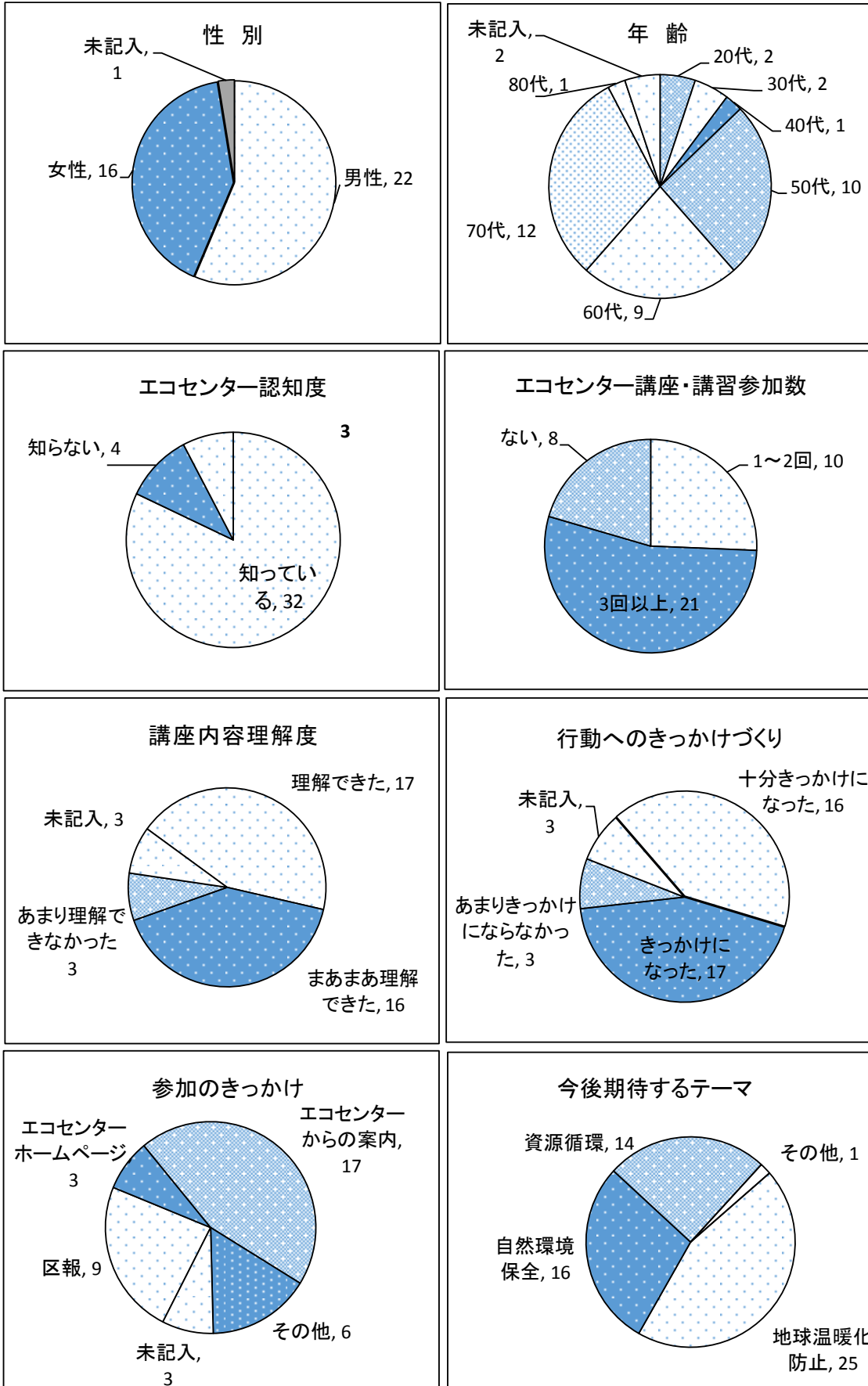


『SDGsとこれからの教育～持続可能な地域社会づくり～』

日 程: 令和元年 12 月 11 日(水)

参加人数: 53 人(アンケート回数 39 件)

(人)

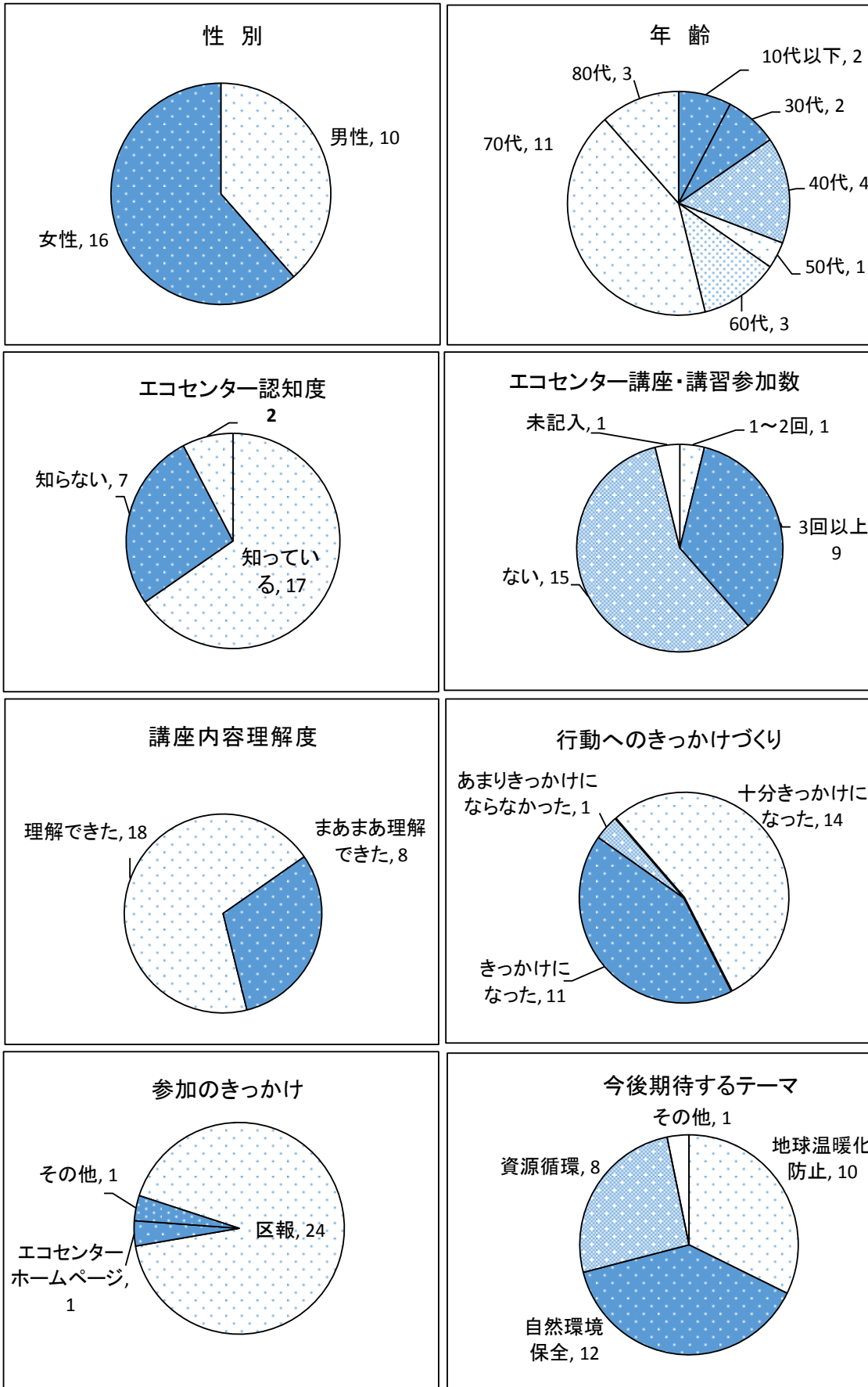


『屋形船に乗って、ラムサール条約登録地湿地を見に行こう！船上観察会』

日 程:令和2年2月1日(土)

参加人数:30人(アンケート数26件)

(人)





編集/発行： 認定 NPO 法人えどがわエコセンター

〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階
電 話： 03-5659-1651 FAX： 03-5659-1677
代表 mail： edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp
URL： <http://www.edogawa-ecocenter.jp/>